

令和元年度（2019年）
第48回 デーリー東北新聞社旗少年サッカー大会
大 会 要 項

- 1 大会名 第48回デーリー東北新聞社旗少年サッカー大会
2 主 催 デーリー東北新聞社、NPO法人十和田市サッカー協会
3 後 援 十和田市、十和田市教育委員会、(一財)十和田市体育協会
十和田市スポーツ少年団本部
4 期 日 令和元年11月2日（土）～3日（日）
5 場 所 十和田市高森山総合運動公園球技場、同多目的人工芝グラウンド、若葉球技場
十和田市南運動広場、十和田市陸上競技場、北園小学校グランド

競技上の規定

- 1 参加資格
- 1) 今年度、(公財)日本サッカー協会個人登録済みの、小学校に在学している児童で構成されたチームであること。また、責任者ははっきりしていること。
指導者は、それぞれの当該チームを掌握しており、また、指導できる者であること。
 - 2) NPO法人十和田市サッカー協会にて選考、招待されたチーム。
 - 3) 選手は健康であり、スポーツ安全協会傷害保険、PTA安全互助会等の傷害保険に加入していること。また、本大会への参加について保護者の同意を得ていること。
 - 4) 本大会は、日程の都合で雨天の時も実施する場合があるので、あらかじめそれに対応できるよう準備をしておくこと。
 - 5) 正副の異色のユニフォームを要し、準備（GKも同様）すること。背番号は、選手固有のものとし必ず記入、着用すること。また、黒色や濃紺系は避けること。
- 2 試合方法
- 1) U12
 - ① 1日目は、48チームを8ブロックに分け、1ブロック6チーム（2つのスマールブロックに3チームによるリーグ戦）にての予選リーグと、ブロック順位決定戦を行う。
 - ② 2日目は、予選リーグの同じ順位によるトーナメント戦（8チームトーナメント戦）
 - ③ 組み合せ（別紙の通り）
 - ④ 試合時間は30分（15分ハーフ）。ハーフタイムのインターバルは5分とする。
 - ⑤ 順位の決定
 - ア 予選リーグ
 - ア) 勝点は、勝ち3点、引き分け1点、負け0点とし、勝ち点の多い方を上位とする。
 - イ) 勝点が同じ場合は、得失点差の多い方を上位とする。
 - ウ) 得失点差が同じ場合は、総得点の多い方を上位とする。
 - エ) 総得点が同じ場合は、当該チーム同士の対戦結果にて決定する。

オ) 上記において順位が確定しない場合は、当該チーム同士によるPK方式で決定する。

なお、PKは3人制で行う。(※PK方式については、以下同じとする)

イ 順位トーナメント

勝敗が決しない場合、全てPK方式にて決定する。ただし、1位トーナメント決勝戦のみ10分間の延長を行い、なお同点の場合はPK方式で決定する。

2) U10

① 1日目は、30チームを5ブロックに分け、1ブロック6チーム（2つのスマールブロックに3チームによるリーグ戦）にての予選リーグと、ブロック順位決定戦を行う。

② 2日目は、予選リーグの順位による順位トーナメント戦（10チーム）とし、1・2位順位トーナメント戦、3・4位順位トーナメント戦及び5・6位順位トーナメント戦を行う。

③ 組み合せ（別紙の通り）

④ 試合時間は予選20分（10分ハーフ）、順位トーナメント24分（12分ハーフ）、インターバルは、予選リーグは無し、順位トーナメントは3分とする。

⑤ 順位の決定

ア 予選リーグ

U-12予選リーグにおける順位の決定と同じ。

イ 順位トーナメント

後半終了時点に勝敗が決しない場合は、全てPK方式にて決定する。

3 競技規則

1) 本年度適用される（公財）日本サッカー協会「競技規則」を準用する。

2) 選手交代

① 交代は、登録された交代要員（U12は5名、U10は8名以内）が認められる。

② 選手交代は、U12はハーフライン付近、U10は交代ゾーンで行うことができる。

③ U12は「再交代」とし、U10は「自由な交代」とする。

3) 警告・退場

① 本大会において、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場することができない。

② 本大会において退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場することはできず、それ以後の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

4) ユニフォーム

① 選手の背番号は、参加申込書に記載した番号と同じ番号をつけること。

② ユニフォームは、正副2色（シャツ、ショーツ、ストッキング、GK用共）を参加申込書に記入すること。

4 試合球 （公財）日本サッカー協会検定球4号球を使用する。（チーム持ち寄りとする）

5 ピッチサイズ

1) ピッチサイズ：縦74～80m、横50m。ゴール：少年用ゴールを使用。

2) Pエリア：ゴールライン上、ゴール外側に12mの地点からゴールラインに直角12m。

3) Gエリア：ゴールライン上、ゴール外側に4mの地点からゴールラインに直角4m。

4) センターサークル：半径7m。フリーキックの壁：7m。

5) PKマーク：ゴールラインから8m。Pマーク：ペナルティマークから半径7mの半円弧。

6 審 判

N P O 法人十和田市サッカー協会審判員及びチーム帶同審判員、十和田市内中学校サッカーチーム員で行う。

7 表 彰

◇U 12 の部

優勝（優勝旗、盾、賞状）、2・3位（盾、賞状）、4位（賞状）
2～6位トーナメント戦の各1位に敢闘賞（楯）

◇U 10 の部

優勝（賞状、盾）、2・3位（賞状、盾）
3・4位～5・6位順位トーナメント戦 各1位に敢闘賞

その他参加上の注意

1 開会式

開会式 11月2日、午前8時20分から、十和田市高森山総合運動公園球技場（天然芝）にて、U 12のみで開会式を行う。選手はユニフォームを着用のこと。

※ 11月2日、午前8時00分から、監督会議を高森山センターハウスにて行う。
また、同日、若葉球技場及び南運動広場にて行われる第1及び第2試合に出場する4チーム及びU 10は開会式への出席は不要とします。

2 閉会式

11月2日、U 12の1位トーナメント戦決勝戦終了後に、十和田市高森山総合運動公園球技場（天然芝）にて、U 12の1位トーナメント戦優勝～第4位の4チーム及び2位～4位トーナメント戦1位の3チーム、計7チームにて行う。

他の若葉球技場及び陸上競技場、北園小学校グランド（U 10）は、現地にて、最終試合終了後に閉会式を行うものとする。

- 3 両チームのベンチは、会場本部に近い方から組み合わせ番号の小さなチームとする。
- 4 両チームは試合開始5分前までに本部前に集合、審判の指示に従うこと。
- 5 審判員は各チーム帶同審判員（級保持者）とし1名以上。ワッペン等を着用すること。
- 6 試合中において負傷者が発生した場合、大会主催者は応急手当や必要な場合は病院手配等の処置を行うが、費用はチームもしくは選手、保護者の負担とする。

※リーグ戦の形式と順位の決め方について

例) Aブロック(ビックA)に6チーム。a (スマールa)に3チーム及び同bに3チーム。

aの3チームは総当たり（各2試合）を行いaの順位（a1～a3位）を決める。

同じく、bの3チームも総当たり（各2試合）を行いbの順位（b1～b3位）を決める。

ビックブロック順位決定戦として、スマールa・bの同順位の対戦によりビックブロックの順位を決める

- ① 1・2位順位決定戦 (a1位とb1位戦の結果、勝者がブロック1位、敗者はブロック2位)
- ② 3・4位順位決定戦 (a2位とb2位戦の結果、勝者がブロック3位、敗者はブロック4位)
- ③ 5・6位順位決定戦 (a3位とb3位戦の結果、勝者がブロック5位、敗者はブロック6位)